取扱説明書

ふとんパンチクリーナー

このたびは LG Electronics 製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
■この説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
■ご使用前に「安全上のご注意」（3 ～ 5 ページ）を必ずお読みください。
■お読みになったあとは保証書とともに大切に保管してください。
■保証書は、「販売店・お買い上げ日」などの記入を必ずお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。

VH9201DSW

www.lg.com

目次

安全上のご注意

クリーナー使用中の火災、感電、けが、または損傷を防ぐため、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。この注意事項では、発生する可能性のある条件をすべて記載しているわけではありません。ご不明な内容につきましては、カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。本クリーナーは以下の EC 指令に準拠しています。：2006/95/EC 低電圧指令 -2004/108/EC EMC 指令

安全確保のための警告を示すマークです。
この記号は、ユーザーあるいはその他の人の死亡や損傷につながる可能性がある潜在的な危険性を警告するもので、以下の「警告」と「注意」があります。

⚠ 警告 人が死亡または身体への重大な危害を引き起こす可能性が想定される内容を警告しています。

⚠ 注意 身体への危害や物的損害を引き起こす可能性が想定される内容を警告しています。

⚠ 警告

1. 体の不自由な方（子供を含む）や、取り扱いに関する経験や知識のない方が使用される場合は、十分ご注意ください。本クリーナーの使用に関する安全責任者の監督や付き添いのもとご使用されることをおすすめいたします。
2. お子様が本クリーナーを一人で使用することがないようご注意ください。
3. 電源コードが破損した場合は、安全のため、必ずカスタマーサポートセンターにご相談ください。
4. 8 歳以上のお子様または体の不自由な方、初めて本クリーナーを取り扱われる方であっても、本クリーナーの安全な使用法に関する監督や指導があり、利用の際の危険性を十分に理解している場合は、本クリーナーを自由にご利用いただけます。なお、くれぐれもお子様が本クリーナーで遊ばないようご注意ください。大人の監督・指導がない場合は、お子様に掃除やメンテナンスをさせないようにしてください。

安全上のご注意

⚠ 警告

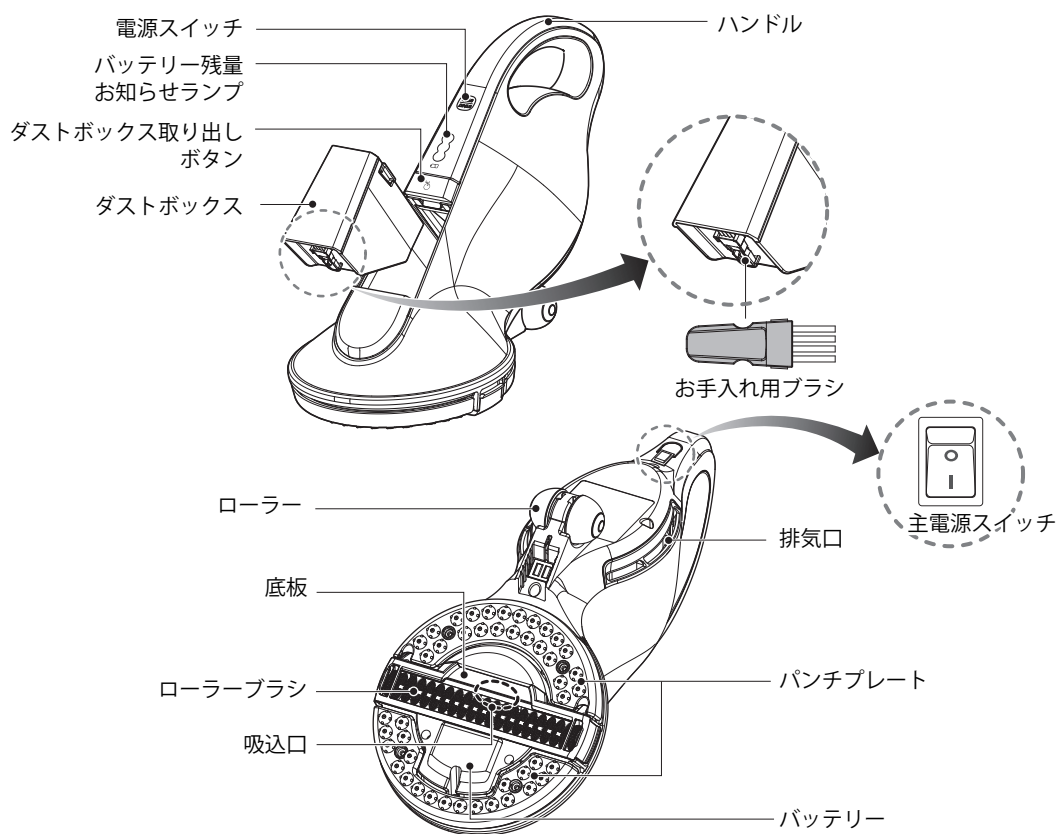
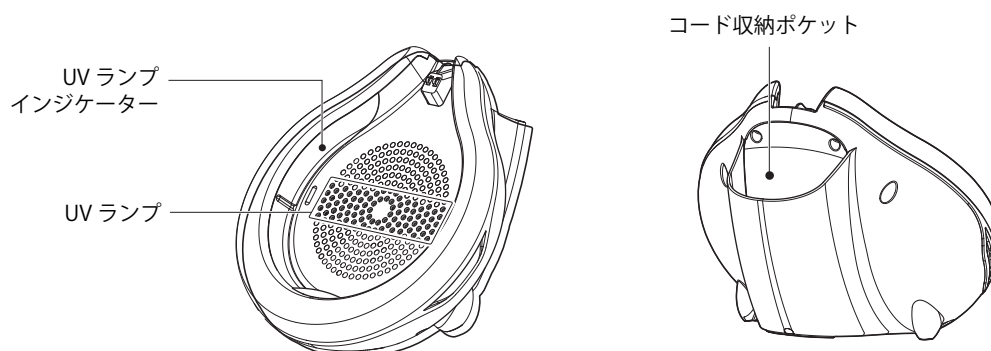
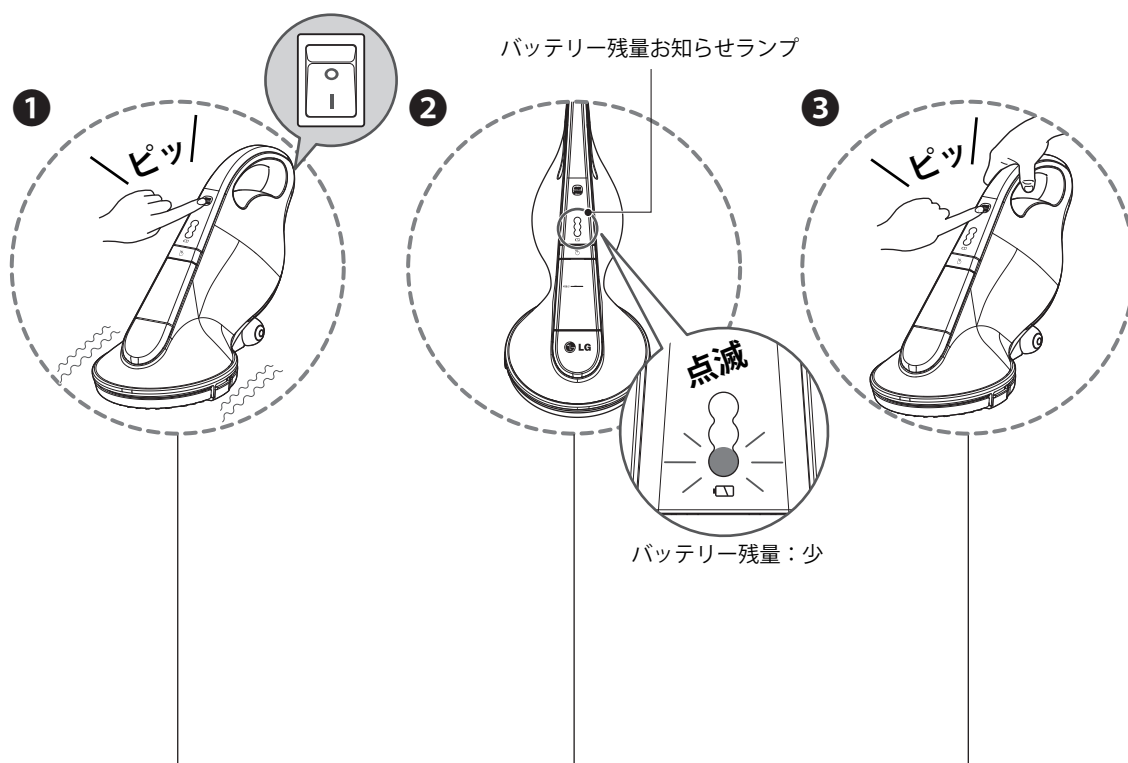
- **毛布、マットレス、枕などの寝具や布張りソファにのみ使用してください。**
  本クリーナーで、建設廃材のホコリやセメントなどを吸い取らないでください。
  革張り製品の表面には使用しないでください。
  火災や修復不可能な損傷の原因となります。
- **本クリーナーは、通常の屋内における家庭用として設計されています。オフィスや商業的用途には使用しないでください。**
- **分解や改造は絶対に行わないでください。**
  火災や感電の原因となることがあります。
- **ガソリンや溶剤などの可燃性物質、洗剤や入浴用品などの界面活性剤または飲み物をクリーナー及びその充電ステーションの近くで噴射しないでください。**
  爆発や火災の原因になります。
- **電源コードを破損させたり、よじれたり、重いもので切断されないように注意してください。**
  損傷したコードや電源プラグを使用すると、火災や感電の原因になります。破損した電源コードの使用は危険ですので、必ずカスタマーサポートセンターにご相談ください。
- **水などの液体が製品に入らないようにしてください。本クリーナーを使用して液体、鋭くとがった物、または発熱したもの、火気を帯びたものを吸い取らないでください。**
  火災や感電の原因となります。
  誤って水が本クリーナーに入った場合は、危険を避けるためにすぐに本体の電源をオフにして、カスタマーサポートセンターに連絡してください。
- **電源投入時に漏電遮断器（ブレーカー）が動作した場合は、直ちに使用を中止し、カスタマーサポートセンターに連絡してください。**
  感電の原因となります。
- **本体または充電ステーションの中やその周辺にピンや鋭い先のとがったものを挿入しないでください。**
  感電の危険があります。
- **ガス漏れが発生した場合、本クリーナーを使用しないでください。危険を回避するために本クリーナーの電源プラグを抜き、換気を行ってください。**
  火災や爆発の危険があります。
- **同じコンセントに他の製品を接続しているときは、電流値の合計が 15A を超えないようにしてください。**
  コンセントの過負荷は火災や製品の故障の原因となります。
- **電源コードや電源プラグが緩んでいたり、破損したりしている場合は、本クリーナーを使用しないでください。**
  火災や感電の原因になります。
- **吸込口または排気口を塞いだ状態で本クリーナーを操作しないでください。**
  過熱により本体の変形や火災を引き起こす原因になります。
- **ダストボックスを取り出したままクリーナーを操作しないでください。**
  製品の破損や感電の危険があります。
- **電源コード及び製品を暖房機器の近くに置かないでください。**
  本体の変形、故障、または火災の原因になります。
- **コンセントから電源プラグを抜く際は、差し込みプラグを持って抜いてください。**
  感電の可能性があります。
- **お子様や、お体の不自由な方がご使用になる場合は、製品をよく理解した大人がそばに付き添って、誤った使用をさせないように使用させてください。**
  誤った使い方は、けがや本クリーナーの破損を引き起こす可能性があります。
- **濡れた手で電源プラグに触れないでください。**
  感電の原因となります。
- **水で底板を洗浄した直後に本クリーナーを使用しないでください。必ず、乾燥させてから使用してください。**
  感電や故障の原因となります。
- **本体のお手入れをするときは、電源プラグを抜いてください。また、きめの荒い研磨剤を使用して洗わないでください。**
  感電及び外面の損傷を引き起こす可能性があります。
- **本クリーナーの動作中に吸込口の吸引部に手を触れないでください。けがを防ぐために本クリーナーの動作を停止させてからプラグを抜いてください。**
- **水や洗剤で吸込口やクリーナーの底面を洗浄しないでください。お手入れのときは、湿らせた布を使用してください。**
  製品の破損や感電の原因となります。
- **除菌中、UV 光を直視しないでください。**
  目や肌に害を与える場合があり、赤い斑点のような皮膚の病気を引き起こす可能性があります。このような症状が発生した場合は、お近くの医師に相談してください。
- **電源コードが損傷したときは、使用を中止して、カスタマーサポートセンターにご相談ください。**
- **多量の工業用油ガスや金属微粒子の影響を受ける場所で使用しないでください。**
  火災や製品故障の原因となります。
- **可燃性ガス漏れやその可能性がある場所で使用しないでください。**
  火災や爆発の原因になります。
- **バッテリーを分解しないでください。**
  火災または感電の危険があります。
- **製品を熱や火にさらさないでください。**
  製品を直接日光にさらさないでください。
  火災及び爆発の危険があります。
- **バッテリーに物理的な衝撃を与えないでください。**
  火災及び爆発の危険があります。
- **充電には、指定の充電器のみお使いください。**
  バッテリーの破損、または火災の原因となる場合があります。
- **バッテリーから液漏れがあるときは、液体に触らないでください。**
  目や皮膚についてしまった場合は、大量のきれいな水で洗い流し、医師の診断を受けてください。
  やけどや失明のおそれがあります。

安全上のご注意

⚠ 注意

- **定格電圧以外で本クリーナーを使用しないでください。**
  火災や修復不可能な損傷を引き起こす原因になります。
- **製品を長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。**
- **本クリーナーを使用中、本体に静電気が発生する場合があります。**
  静電エネルギーによりクリーナーが誤動作する場合があります。その場合には、電源プラグをコンセントから一旦抜いて、再度差し込んでください。
- **靴下、ストッキング、ティッシュなど大きな物は、掃除中にダストボックスを塞ぐことがあります。掃除を開始する前に、それらを片付けてから使用してください。**
  本クリーナーは、ホコリを除去するためにのみ使用してください。
- **本クリーナー以外、充電ステーションの上に何も置かないでください。**
  充電ステーションの近くに磁石や動作している電気機械器具があると、誤動作を引き起こす可能性があります。
- **長時間、1 か所で集中的に使用したり、繰り返し同じ場所で使用したりしないでください。**
  表面は摩擦や振動によって破損する場合があります。
- **本クリーナーが動作中に手や足で底面に触れないでください。**
- **ダストボックス及びそのカバーをはずした状態で本クリーナーを操作しないでください。ダストボックスの中のホコリなどが MAX（最大）の線に達したとき、または達する前にダストボックスを空にしてください。**
  ダストボックスがいっぱいになったまま、連続的に使用すると、故障及び過熱の原因となります。
- **火災や感電の危険を避けるため、電源コードをコンセントから抜くときは、電源プラグを掴んで抜いてください。電源コードを引っ張って抜かないでください。**
- **本体の底面に異物が付着している場合は、製品を使用する前に除去してください。**
  吸引モーターの機能を低下させ、誤動作や損傷を引き起こす原因になります。
- **ふとんの掃除中は必ず底板をふとんに密着させてお掃除してください。硬いもの、または床では本クリーナーを使用しないでください。お掃除を行ったところや本クリーナーの損傷の原因になります。**
- **本クリーナーまたは充電ステーションを屋外で保管しないでください。**
- **本クリーナーは水平な場所で使用し、本クリーナーに強い力を加えないでください。**
  火災や製品故障の原因となります。
- **本クリーナーの充電に、充電ステーション以外の製品または、他のバッテリーを使用しないでください。**
  火災や故障の原因になります。

各部のなまえ

ふとんパンチクリーナー

充電ステーション (UV 除菌ステーション)

電源を入れる

❶ 電源を入れます。

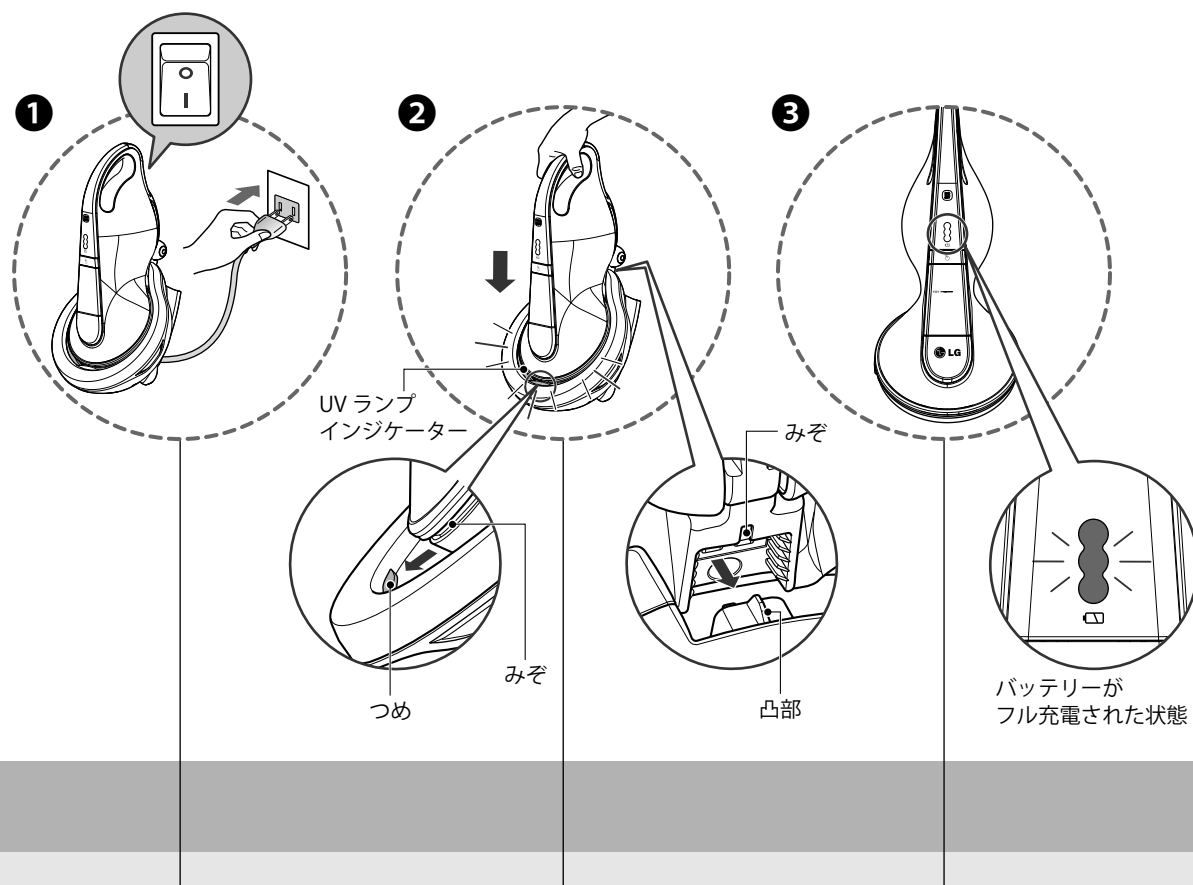
- 主電源スイッチを入れると、クリーナーがスタンバイモードに入ったことを知らせるチャイム音が鳴ります。
- 電源スイッチをタッチすると、「ピッ」という音が鳴り、クリーナーが起動します。

❷ バッテリー残量を確認します。

- 起動中はバッテリー残量お知らせランプが点灯します。バッテリー残量が少なくなると、点滅して充電の必要をお知らせします。

❸ 電源を切ります。

- クリーナーが動いている状態で、電源スイッチをタッチすると、「ピッ」という音が鳴り、クリーナーの電源が切れます。電源が切れるとバッテリー残量お知らせランプも消灯します。

充電と除菌をする

❶ 充電ステーションから電源コードを引き出し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

主電源スイッチを入れます。

❷ クリーナーのパンチプレートのみぞを、充電ステーションのつめに合わせてはめ込み、クリーナーの底面にあるみぞに、充電ステーションの凸部をはめ込みます。

UV ランプが点灯し、除菌を開始します。UV ランプの点灯は、UV ランプインジケーターで確認します。

充電ステーションにクリーナーをセットしてから 5 分経過すると、UV ランプが自動的に消灯し、除菌が終了します。
UV ランプインジケーターで、UV ランプの消灯を確認してください。

❸ 除菌が終了すると、本クリーナーは自動的に充電状態に切り替わります。

充電が完了すると、バッテリー残量お知らせランプが上図のように点灯します。
5 分経過するとバッテリー残量お知らせランプは消灯します。

電源スイッチをタッチすると、電子音が鳴り、クリーナーが起動します。

※クリーナーをしばらく使用しない場合は、バッテリーの消費を抑えるために、主電源スイッチをオフにしてください。

寝具に合わせたお掃除

マットレス、ベッドカバー

枕、クッションなど

カバー、毛布など

マットレス、ベッドカバー、敷きぶとん

・半分ずつ、端からジグザグにクリーナーをかけます。

大型クッション、通常のクッション、枕

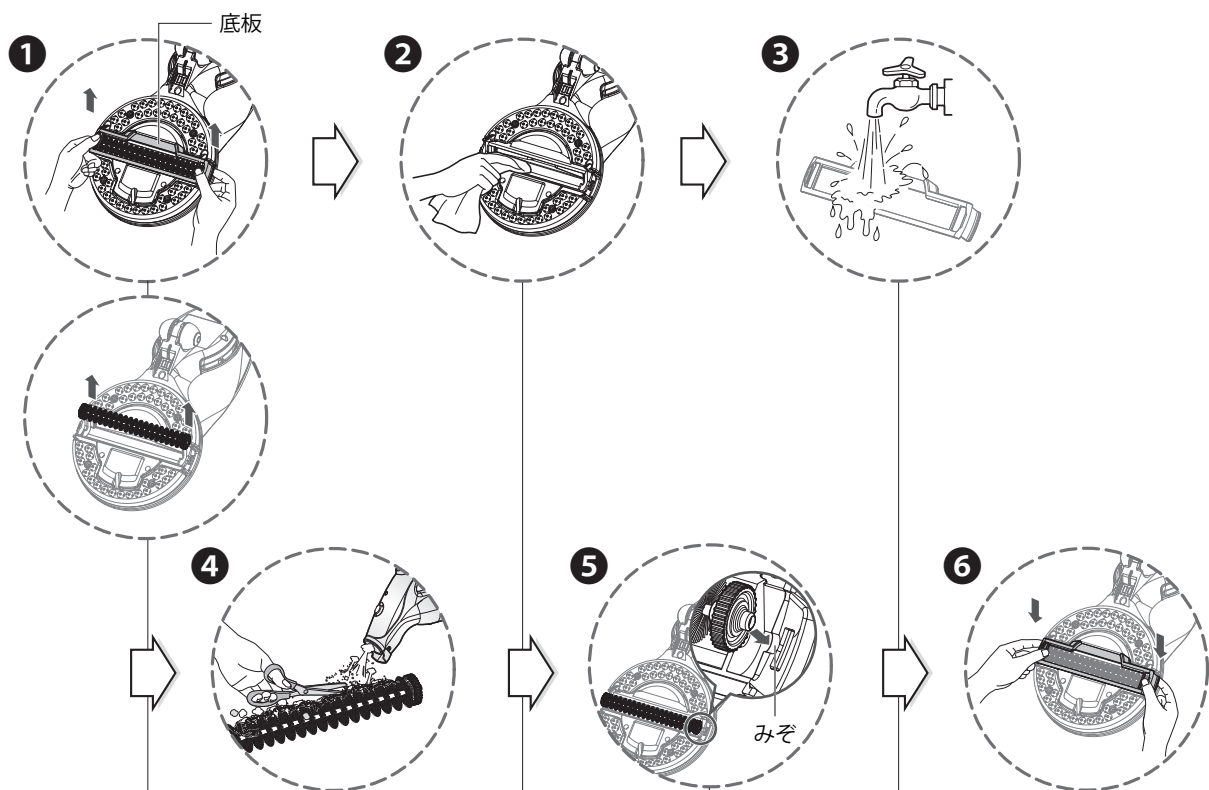
・長辺に沿ってまっすぐにクリーナーをかけます。

掛けぶとん、薄いカバー、毛布

・短辺に沿って、前後に動かしながらクリーナーをかけます。

ご使用にあたって

快適にお掃除ができるように、本クリーナーは一般的なハンディタイプの製品に比べて、本体質量を重めに設計しています。そのため、クリーナーをかける際に本体を強く上から押しつける必要はありません。
強く上から押しつけ過ぎると、寝具に損傷を与える原因になります。

吸込口のお手入れ

❶ コンセントから電源プラグを抜き、床にやわらかい布を敷いて、クリーナーを裏返しに置きます。

異物がないことを確認し、底板の左右を引き上げてローラーブラシと底板をはずします。

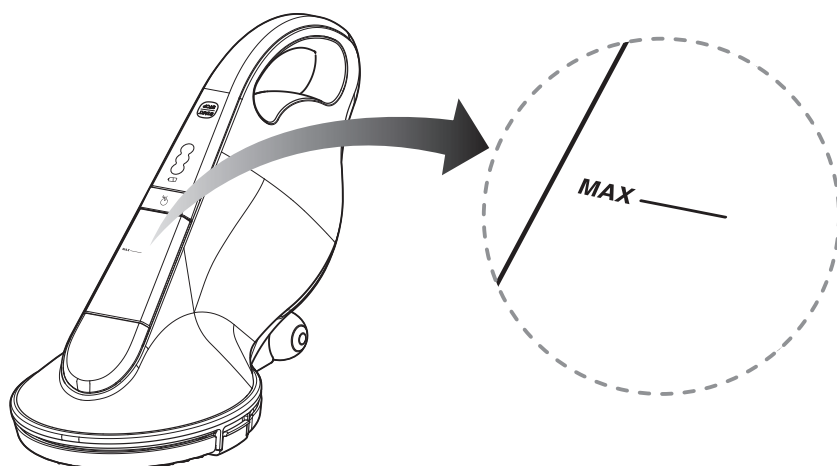
❷ 湿らせた布でクリーナーの吸込口付近を拭きます。

❸ はずした底板を水洗いして乾いた布で拭きます。その後、日陰で完全に乾かします。
本体またはローラーブラシは水洗いしないでください。

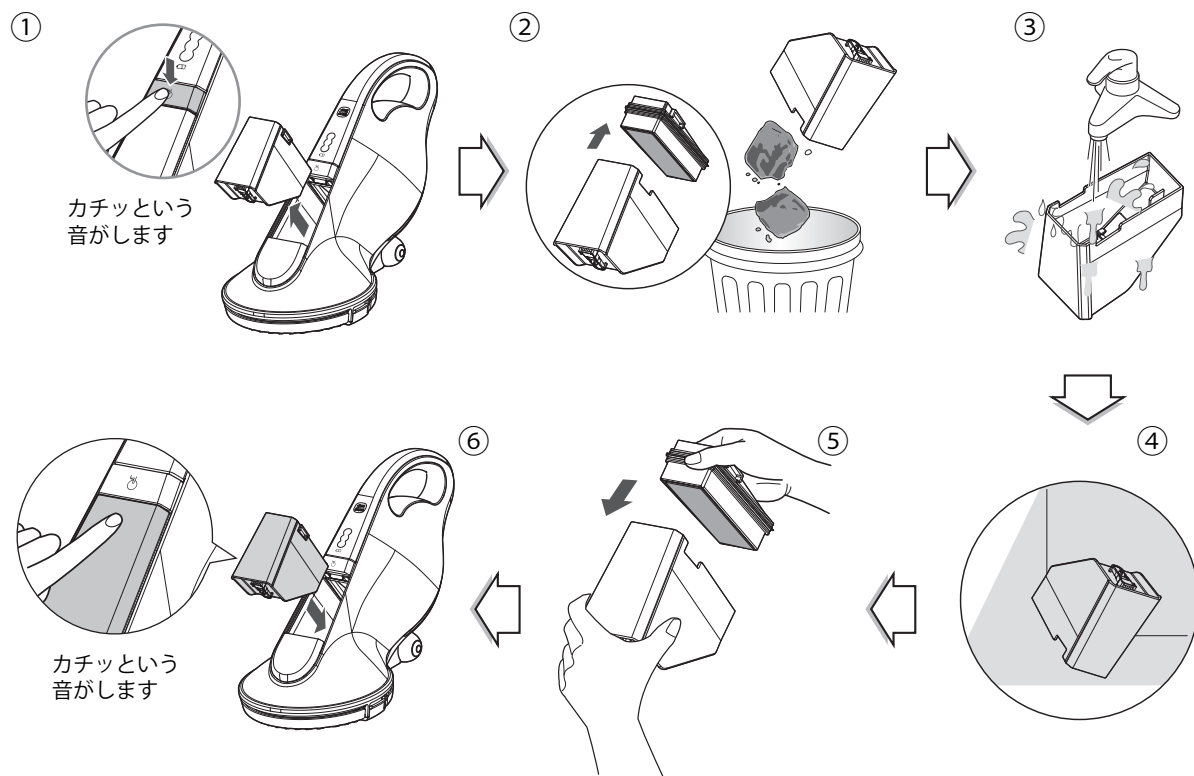
❹ 掃除機やハサミなどで、ローラーブラシを掃除します。

❺ ローラーブラシの両側をみぞに合わせ、クリーナーにセットします。

❻ 底板の位置を本体に合わせ、底板の両側を押してはめ込みます。

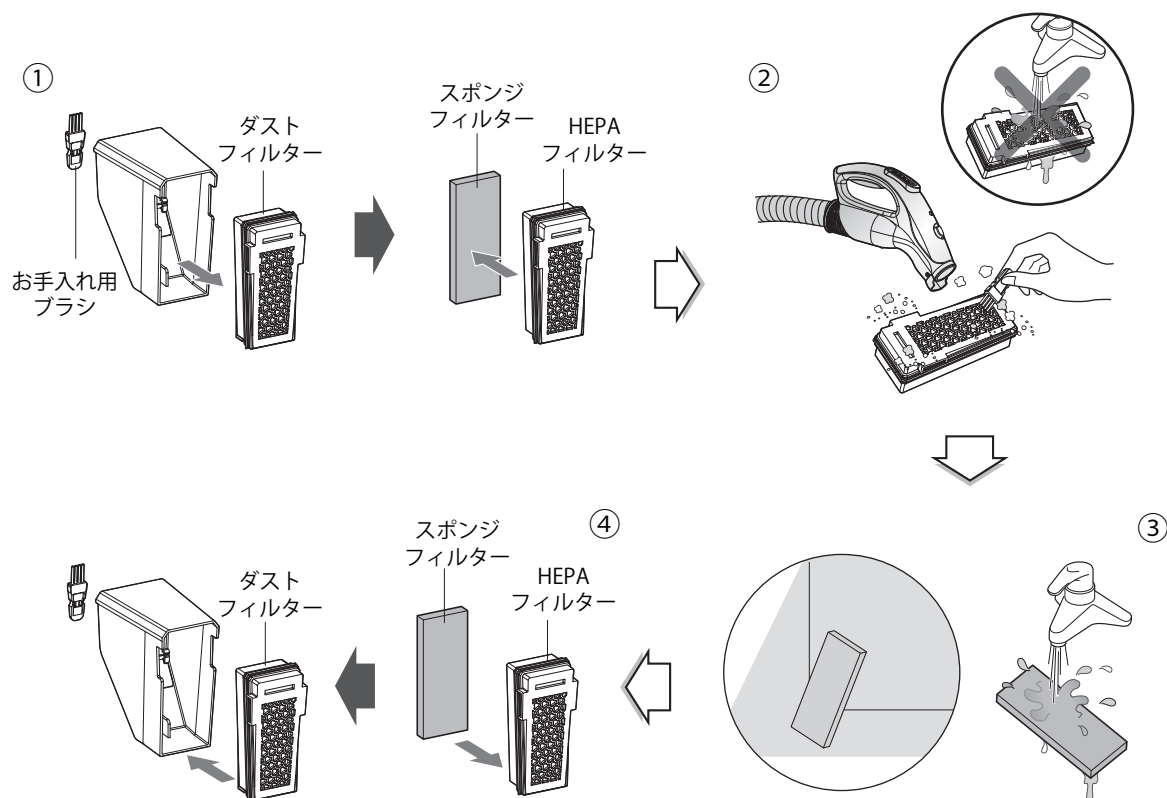
ゴミを捨てる

MAX（最大）

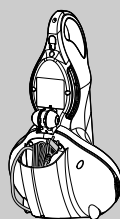
お掃除を始める前に、ダストボックスがいっぱいになっていないかを確認してください。お掃除が終わったときや、ダストボックスの中がMAX（最大）の線に達したときは、ダストボックスを空にしてください（次ページ参照）。

ダストボックスのお手入れ

① ダストボックス取り出しボタンを押し、本体からダストボックスを取り外します。
② ダストフィルター（スポンジフィルター＋HEPA フィルター）をはずして、ホコリを捨てます。
③ ダストボックスからダストフィルターをはずしたまま、ダストボックスを水洗いします。
スポンジフィルターのクリーニングが必要な場合は、13 ページを参照してください。
④ 通気性のいい日陰に干し、完全に乾かしてください。
⑤ ダストフィルターにスポンジフィルターを付けて、ダストボックスにはめます。
⑥ 本体にダストボックスをセットします。
ダストボックスが正しくセットされていない場合は、吸引力が低下します。

⚠注　意

再度使用する前に、必ずダストフィルターをダストボックスにはめてください。
ダストフィルターがはまっていない場合、本クリーナーの誤作動や損傷の原因となります。

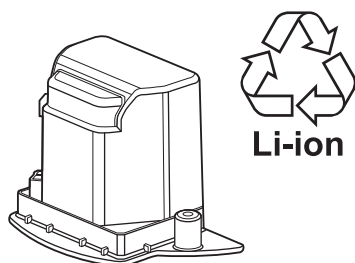
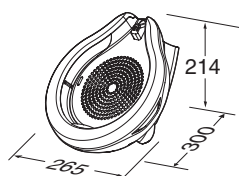
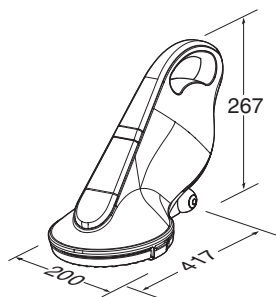
ダストフィルターのお手入れ

① ダストボックスからダストフィルターをはずし、上図のように、HEPA フィルターからスポンジフィルターを取りはずします。
② 付属のお手入れ用ブラシと掃除機を使用して HEPA フィルター全体を掃除します。
③ スポンジフィルターを水洗いし、通気性のいい日陰に干し、完全に乾かしてください。
④ ダストフィルターをセットするときは、逆の手順で行います。

使用後、次のようにクリーナーを保管してください。

充電ステーションに本クリーナーを置き、ステーションの背面側のコード収納ポケットに電源コードを収納します。

故障かな？と思ったら

製品に異常がある場合は、カスタマーサポートセンターや販売店に連絡する前に、まず以下の項目を確認してください。
本クリーナーの故障が発見されなかった場合は、サービス費用が課金されます。
下記に従って処置をすることで、問題を解決できる場合があります。

チェック内容	次の処置を実行してください
吸引が弱い、吸引しない、または振動音がする	• 吸込口またはダストボックスが異物やゴミで塞がれて吸引力が低下しているかどうかを確認します。 • ダストボックスを本体からはずし、フィルターが汚れていないか確認します。
クリーナーがまったく動作しない	• 電源が入っているか確認します。 • バッテリー残量が少なくなっていないか確認します。 • この取扱説明書の記述に従って正しく操作しているかどうかを確認してください。
突然停止する	• 本クリーナーは、吸込モーター過熱防止装置が搭載されており、次のような状況が発生したとき、一時的に停止することがあります。 – ダストボックスがホコリやゴミでいっぱいになり、フィルターが目詰まりしている状態で、本クリーナーを使用した場合 – 吸込口がブロックされた状態で使用している場合 – 本クリーナーを過度に長時間使用した場合 • 電源スイッチに誤って触れた。
クリーナーからヒューヒューという大きい音がする	• モーターの高速回転ブラシとノズルの先端のパンチ音です。故障ではありません。 • ダストボックスが正しくセットされていない場合、ノイズが発生することがあります。 正しくダストボックスをセットしてください。
クリーナーから臭いがする	• 本クリーナーを一定期間使用していると、クリーナーから臭いがする場合があります。クリーナーが動作する場合は故障ではありません。 • また、臭いはダストボックス内の古いホコリや、一定期間洗浄されていないダストフィルターが原因で発生することがあります。クリーナーを再度使用する前に、ダストボックスを空にして、ダストボックスとダストフィルターのお手入れをしてください。
熱風が発生し、本体が熱くなる	• 空気はモーターを冷却した後に排出されるので、排気口から出てくる空気は少し熱くなりますが、故障ではありません。
充電ステーションが動作しない	• 本体の電源コードがコンセントに接続されているか確認してください。 • 本体が充電ステーションに正しくセットされているかどうかを確認してください。
クリーナーの充電ができない	• 主電源スイッチがオンになっているかどうかを確認してください。
振動するだけで、吸引しない	• 吸込モーター過熱防止装置があるため、1）ダストボックスがいっぱいのとき、2）ダストフィルターまたは吸込口が塞がれているとき、3）長時間使用したときに発生することがあります。いったん使用をやめ、40 分以上経ってから再度使用してください。 – 再使用の前に、ダストフィルターとダストボックスをお手入れしてください。 – 吸込口が塞がれている場合は、異物を取り除いてください。
電源コードが破損した	• 電源ケーブルに問題がある場合は、カスタマーサポートセンターにご相談ください。

主な仕様

項　目 / 型　番	本体（VH9201DSW）
外　形　寸　法	200mm（幅）× 417 mm（奥行）× 267mm（高さ）
本　体　質　量	1.9kg
消　費　電　力	100W
ダストボックスの容量	0.2ℓ
充　電　時　間	約 3 時間
使　用　時　間	約 25 分

項　目 / 型　番	充電ステーション (UV 除菌ステーション)
外　形　寸　法	265mm（幅）× 300mm（奥行）× 214mm（高さ）
本　体　質　量	0.9kg
電源コードの長さ	1.5m
電　　源	100V、50/60Hz
定　格　出　力	DC 21V / 0.85A
消　費　電　力	30W

項　目 / 型　番	バッテリー EAC62118601
種　　類	充電式リチウムイオン電池
定　　格	18V / 2000mAh
バッテリーのセル数	5 個
製　造　元	Neonix
販　売　元	LG Electronics Japan Inc.

⚠ 危険

液体漏れ・発熱・膨らみ・破裂の原因となる
ので、専用機械以外では充電しないでください。
火中投入、加熱、ショートなどをしないでください。
外装ラベルをはがしたり、傷をつけないでください。
６０°ｃ以上の高温で保存や使用をご遠慮ください。

この電池は、「 コバルト 」などの貴重な資源を使用しています。
これらの金属は、リサイクルして再利用できます。また、リサイクル
することは、ゴミを減らし、環境を守ることにもつながります。ご使用
済みの電池は捨てないで、充電式電池リサイクル協力店にお持ち
ください。

詳細は、最寄のリサイクル店または有限責任仲介法人
ＪＢＲＣのホームページをご参照ください。
・ホームページ：http://www.jbrc.com

修理の案内・操作・故障に関するお問合せ窓口

LG Electronics Japan (株) カスタマーサポートセンター

(フリーダイヤル) **0120-813-023**

携帯電話・ＰＨＳからもご利用いただけます。
IP 電話などフリーダイヤルがご利用いただけない場合は、03-5675-7323 までご連絡ください。

受付時間　平日 : 9:00~20:00 (年末年始など当社指定日を除く)
土日・祝祭日 : 9:00~18:00

アフターサービスについて

保証書 (別途添付しております)

保証書は、必ず『お買い上げ日、販売店名』などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間 ... お買い上げ日より本体 2 年間、リチウムイオンバッテリー 1 年間です。
(ただし一般家庭用以外に使用された場合は除きます。)

修理を依頼されるとき

14 ページの表に従って調べていただき、
直らないときは必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または、カスタマーサポートセンターに修理をご依頼ください。

● 保証期間中は
保証書の規定に従って無料修理いたします。保証期間中でも有料となる場合があります。
(保証書の裏面記載参照)

● ご連絡していただきたい内容
- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名、品番、お買い上げ日
- 故障または異常の内容 (できるだけ詳しく)

● 保証期間が過ぎているときは
有料で修理させていただきます。
販売店または、カスタマーサポートセンターに修理をご依頼ください。

補修用性能部品の保有期間

このクリーナーの補修用性能部品 (機能維持のため必要な部品) の保有期間は、製造打切り後 6 年です。

アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店またはカスタマーサポートセンターお問い合わせください。

警　告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。(故障時は有償になります。)

LG Electronics Japan 株式会社
本社
〒 107-8512
東京都港区赤坂 2 丁目 17 番 22 号赤坂ツインタワー本館 9 階

便利メモ (記入しておくと便利です。)

お買い上げ日	年　月　日	品番　VH9201DSW
販売店	店　　名： 電話番号：	